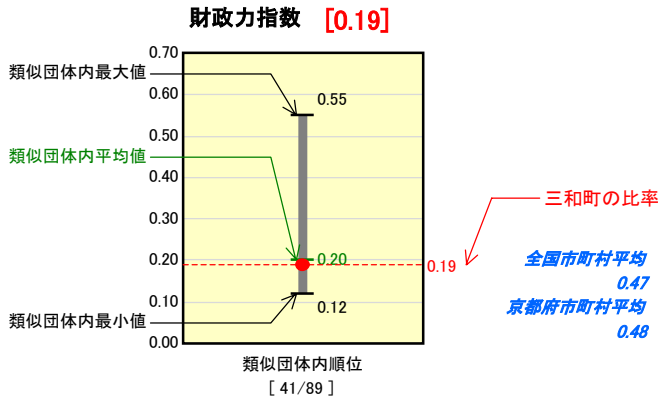


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

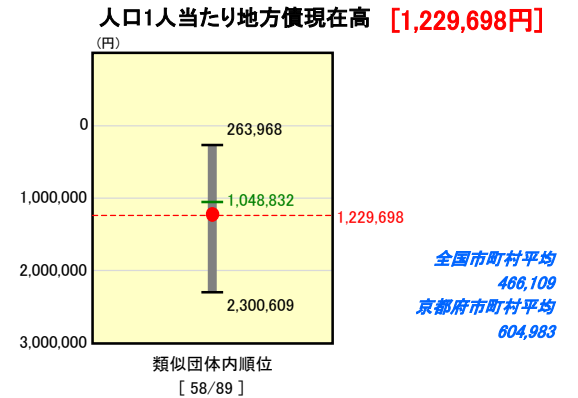
京都府 三和町

人口	4,393人(H17.3.31現在)
面積	90.53 km ²
歳入総額	4,125,557千円
歳出総額	4,039,639千円
実質収支	43,332千円

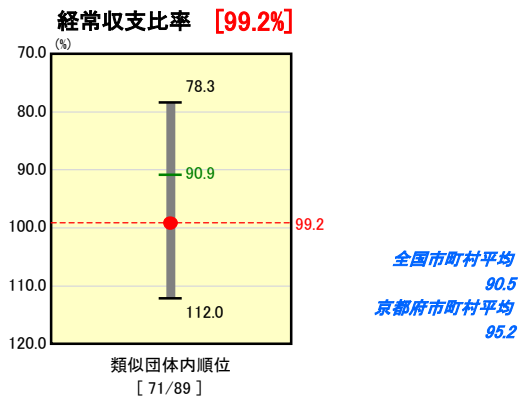
財政力



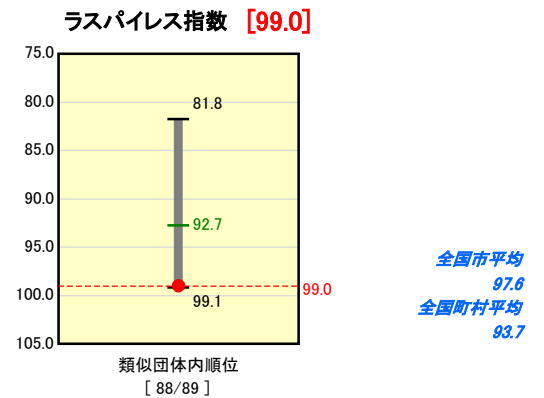
将来負担の健全度



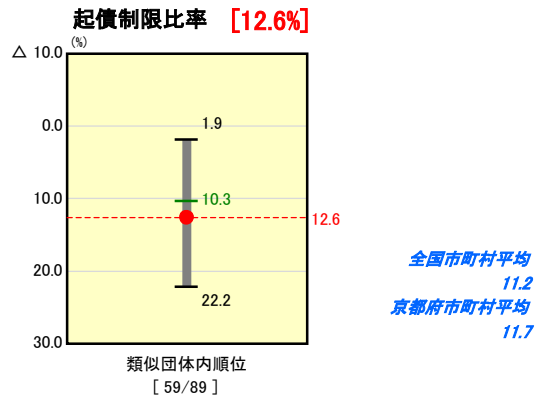
財政構造の弾力性



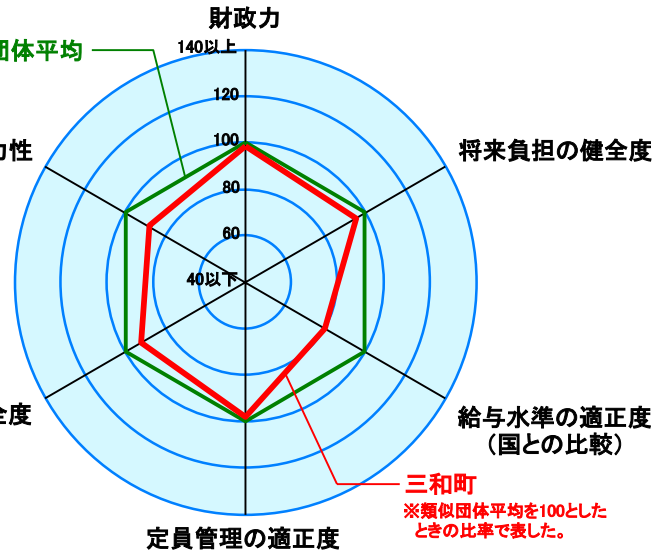
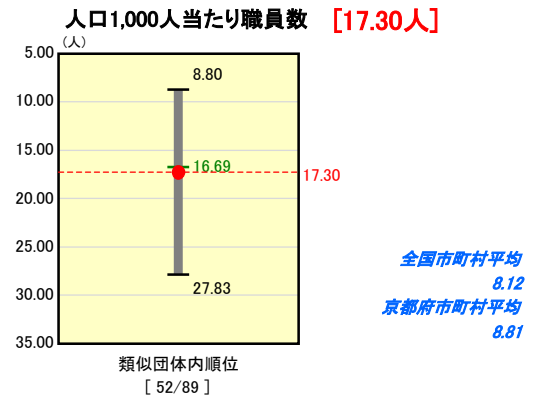
給与水準の適正度(国との比較)



公債費負担の健全度



定員管理の適正度



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

【財政力指数】

過疎化による人口の減少と高い高齢化率(34.7%)に加え、基幹産業のない本町は財政基盤が弱く、指数は類似団体平均をやや下回っている。平成17年度の福知山市との合併を契機に、スケールメリットを活かした行財政の効率化を図り、財政構造の改善に努める。

【経常収支比率】

長引く景気低迷による町税の減収に加え、地方交付税の減額により一般財源が減少する一方、公債費、繰出金等が増加したことから、99.2%と類似団体平均を上回っている。福知山市との合併を契機に、一般財源の確保と事務事業の効率化を進め、比率の改善に努める。

【起債制限比率】

平成11.12年度に実施した一般廃棄物処理事業に係る起債の元金償還期を迎えたため、類似団体平均をやや上回る結果となった。

【人口1人当たり地方債現在高】

平成11.12年度実施の一般廃棄物処理事業、12~15年度実施の公園整備事業、平成15.16年度実施の三和荘改築及び周辺整備事業等の大型投資事業により、地方債現在高が増加している。

【ラスパイレス指数】

旧来からの給与体系により、昇給延伸措置を行っているものの、類団平均を上回っている。福知山市との合併を契機に、給与水準の適正化に努める。

【人口1,000人当たり職員数】

福祉施策の積極的な展開と京都北部中核工業団地の推進に伴う事務事業に人員を要し、類似団体をやや上回る職員数となっている。福知山市との合併を契機に、定員管理の適正化に努める。